20		(6) (社)世界福音化伝道協会 www.	weea. kr
		日 週間祈りカード	
△産業宣教	△RT ≥ TO		△核心
金土日時代のやぐら3 - 癒やしの庭(ヨハ2:12-25)	三つの庭のモデル3-祈	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	青年伝道チーム構成(使 19:8-10)
□序論 300% ├福音	□序論 見張り人	2)血の責任-教えたが、聞かない	伝道チーム構成- 300%を行く所ごとに余裕をもって見つけ出しなさい。す
今もどんな答えが起こっているのか	1. 御座-見張り人は御座の力と祝福を	のはどうすることもできない	ると、準備された弟子、答え、祝福から先に来る。
1. J-キリスト 神様がイエス・キリスト(すべての道)を約束された	待つことだ。私たちの背景は御座	が、教えないで死ねばどうする	□序論 神様と三つのことが合わなければならない。
1) 7 やぐら これを通して私たちの中に今も 7 やぐらの答えが起	だ。	のか。	1.方向-伝道と宣教
こっている(三位一体の神様の働き、御座の力、5力、過去・現	2. 神の国-目に見えないように神の国		あらゆる国の人々、万民に行きなさい。ともにいると約束された。それ
在・未来を変える力、空中の権威を持つ支配者に勝つ力、	が臨むようになっている。	ぐらを建ててくださった	ゆえ、どこに行ってもどのように伝道するのか。どのように 300%するの
CVDIP 未来、三庭)	3. 神の国のこと-神の国のことを待つ	1) やぐらがなければならない。	か。それだけ考えた。地域を置いて現場に行けば準備がみなされている
2) 7 旅程 この答えは現場につながる(三位一体の神様が答えら	のだ。これが答えだ。	2)旅程-単なるやぐらではなくて	いる。
れる道、10 土台、10 奥義、5 確信、御座の流れ、一生の答え、	□本論	動く旅程を行く見張り人だ。	2. 目標- 7・7・7 に連れて行くこと
今日がキャンプ)	1. イザ 62:6-12 イスラエルがバビロ	3) 道しるべ-所々に 300%の答えが	3. 祈り-神様が願われる祈り
3) 7 道しるべ 必ず道しるべができる(カルバリの丘、オリーブ	ンの捕虜になったとき、勝つ方法	くる。	1)見張り人の祈り(御座の祝福を味わうこと)
山、マルコの屋上の部屋、アンティオキア、アジア、マケドニ	を話したのだ。	□結論	2) 神の国が成り立つように祈り(マタ 6:10,33)3) 神の国のこと(使 1:3)
ア、ローマ)	1)終日終夜、主を休ませてはなら	1.守り-見張り人は守る人だ。	□本論_ 300%が方向
2. これを祈りで味わうこと	ない。この話は終日終夜、答え	2.知らせる人-見張り人は知らせる人	1. 使 17:1-9
1)朝にはすべての力をみな回復。	るということだ。	だ。	1) 会堂-三回の安息日 2) 広場(市場)
2) 昼にはすべてを祝福に。問題は祝福だ。	2)大路を造りなさい。	3. 伝達(飛脚) -見張り人は次の人が	3) ヤソンが準備されていた。
3)夜には答えを得るべき。特に、牧師はメッセージ、答えを受け	3) もろもろの民(旗)のために旗を	来るように交替もして、伝達する	4) 有力な婦人たち、ギリシア人が立ち返ってきた。
なければならない。	揚げなさい。	のだ。	5) キリストの当為性(キリストを知らなければならない)、必然性(あなた
3. 答え	2. エゼ 3:18-20 今多くの死んでいく	△レムナントは大人たちよりもっと	に今なぜキリストが必要なのか)、絶対性(キリストでなければ絶対に
1) ただが見える。24。これが答えだ。	者に知らせなさい。	上手くやることができることが祈	ダメだ)
2)唯一性(25)その答えを他の人が分かるから。唯一性	1)警告-見張り人は危機が来たと	りの見張り人だ。祈りの見張り	2. 使 18:1-4
_3)再創造(永遠)いよいよ行く道に再創造が起こる。	知らせる人だ。	人。それゆえ、サミットになる以	1) 会堂-安息日ごとに 2) 職業とつなげた。
300% -福音 皆さんのこと、現場、未来、みな準備されている。多		前に霊的サミットに先になるの	3)300%(本格的な祈りをして、祈りをレムナントに教えた)
民族がこの答えを 300%受けることが福音だ。福音は私と現場、未来		だ。	3. 使 19:8-20
に対して完ぺきなこと。	△散らされ		1) 会堂に行って神の国について三か月間説明した。
□本論_何を?	7・7・7 のモデル3-三位一位	なの神様の始まり(使 1∶1-8)	2) 講堂に入った。
1. 原因の癒やし	三位一体の神様が目に見えないように	動き始める。どのように始めるのか。	3) 三か月間、神の国についてみことばを伝えた-二年間本格的なみことば
1) 創 3, 6, 11 サタンが与えたのではなく、サタンにだまされて私	1. 救い(使 1:1)		運動によって、町中に働きが起こった。
が作ったこと。	 今も救いの働きを成し遂げておられる。キリストが王、預言者、祭司とし		△300%準備だけしていればすべての答えは与えられる。イエス様が私たちの
2) 使 13, 16, 19 人間が求めて行って偶像を作る。	て働いておられる、		行く道を完了したと言われた。それゆえ、その道を見つけて行くことが信
3) ヨハ 8:44 自らだまされて、あなたがたの父である悪魔。未信	2. <mark>みことば</mark> (使 1:3)		仰生活だ。完ぺきだ。伝道は神様が 300%準備しておかれたことを味わう
者状態 6 つ。これを合わせて 12 だ。	今もみことばは成就している。神の	国。御座のみことばが神の国、成し遂	ことだ。
2. ネフィリム癒やし	<u>_ げら</u> れている。		口結論_ 300%できる伝道チーム構成- 300%だけ出てくれば起こる三つ
1) 使 13:5-12 ここですべてのことが始まった。暗闇(魔術師)を砕	3. <u>祈り</u> (使 1:8)		1. 神様が準備された人との出会い-リディア、ヤソン、プリスカ夫婦
いてしまったのだ。	今も祈りに答えておられる。「ただ!	聖霊が臨めば、力を受けて地の果てま	2. 答え
2) 使 16:16-18 悪霊に取りつかれて占う者が町中を動かした。	で証人になります」		1) 聖霊の導き-完全に受けるようになる。これが出てくる時まで動いては
3) 使 19:8-20 宗教生活を熱心にしたが不治の病になってしまった			ならない。
3. 未来癒やし この祝福だけ持っていても多民族が世界を生かすこ			2) 聖霊の働き-ネフィリム癒やし
とができる。			3) 聖霊の実-システム、弟子が出てくる。
1) 会堂へ。未来癒やし 2) ローマへ。237、5 千種族があるので。			3. 祝福三つ-御座の祝福が起こり始める。神の国が臨むのだ。神様が天の軍
3) ロマ 16:17-20 サタンをひざまずくようにさせるのだ。			勢を送る。神の国のことが成り立つ。
1. 救いとは何か 1) 解放されたことだ。			
2) 味わう この祝福(300%) を味わうことだ。			
3) 私たちの主人は神様だ。			
2. この時から WIO がくる。 3. 200W 答った平はる			
3.300%答えを受ける。			

2025 第 1,2,3 RUTC 永遠の答えの始まり(6)	(社)世界福音化伝道協会	www.weea.kr
--------------------------------	--------------	-------------

2025年2月9日 週間祈りカード

△区域メッセージ第6週 一つのチーム - 世界(ロマ 16:1-27)

ラの / 五 匠が(日く

一つのチームだけあれば良い。

出エジプトの一つのチームーモーセ、イテロ、ヨシュア、カレブ、ラ ハブ

出ペリシテの一つのチーム-サムエル、ダビデ

アッシリア、アラム時代の一つのチーム-オバデヤ、エリヤ、エリシャバビロン捕囚の時一つのチーム-ダニエル、三人の同僚、エステルローマ征服の一つのチーム-ロマ16章の人物

□序論 わざわいを止めたチームが時代ごとに出てきた。

- 信仰、聖霊、知恵の満たし(300%)
- 1. 信仰の満たし-私にあること
- 2. 聖霊の満たし-現場が生かされる働き
- 3. 知恵の満たし-未来
- △皆さんが教会の中で祈る一つのチームを組みなさい。伝道するチームを組みなさい。それより大きな祝福はない。これだけするのに、すべてを変えることができる。

□本論 何を変えたのか

- 1.わざわい時代を止めた。
- 2. 世界を変えた(ステパノ)-福音を一度伝えて死んだのに世界福音化
- 3. 歴史を変えることが起こった。

初代教会の重職者がサマリアに福音を伝えた。エチオピアの宦官の 門が開いた。歴史をひっくり返すことが起こった。

- 4. 危機を見る目があれば、恐れない。
- 1) 使 11:19 アンティオキア教会-最高の危機のとき、教会を建てた。 2) 使 12:1-25 最も危機のとき、重職者が集まって祈り-その日の夜にペテロを解放して迫害する親分であるヘロデ王を呼んで行った 3) 使 13:1-4 重職者とともに宣教師として派遣されたパウロ
- △答えを知っている人は危機を恐れない。危機のときに重要なことが みな起こった。困難を受けているなら、重要な答えがあるというこ とだ。

口結論 ロマ 16:25-27

三つ-隠されていることを与える。永遠なことを。神様が与えるということだ。まことの祈りの答えは神様が私たちに与えてくださることだ。それも隠しておいて。

△神殿建築は一生の祈りを集めなければならない。私の一生に一度だけすることだ。生きている間に永遠の作品を残しておいて行く。私たちの人生は一度しかない。祈り始めて、永遠の働きが始まる祝福があることをイエス・キリストの御名によって祝福する。

△聖日1部

ヨセフの信仰告白(創50:15-21)

□序論

- 1. 絶望、私を失ったとき-神様がくださる正確な祝福を見つけ出しなさい。 1) 無理に耐えれば病気になる。
- 2) そのまま置いておけば、みな失うことになる。
- 3) もがけばさらに損 4) 間違った信仰、間違った確信、間違った体験
- 2. 方法-先祖に与えられた正確な契約を握りなさい。
 - 1) エデンの園でサタンに捕えられた時(創3章) -サタンの権威を打ち砕く 女の子孫キリストが私のことになるべき(創3:15)
 - 2) ノアの洪水(創6章) 箱舟の中に入ってくれば生きる。あなたと子孫といのちのために箱舟を作りなさい(創6:14)
 - 3) バベルの塔(創 11 章) -カルデアを離れてわたしがあなたに示す地に行きなさい。国々が祝福(創 12:1-3)
 - 4) モリヤの山(創 22 章) -イサクの代わりに雄羊、世界中の国々が祝福、敵の門(創 22:13-18)
- 3. 正確な答えを見つければ考えが変わる。
- 1) 母の死-土台 2) 兄たちの威嚇-器の準備
- 3) 監獄-出世の道 4) 官長の裏切り-神様の時刻表
- 4. 正確な契約を持った者の信仰告白
- 1)100年、1000年、永遠の答え(証人) 2)世界福音化
- 3) 運命をひっくり返して暗闇に光を照らす働き
- □本論_ヨセフの信仰告白
- 1. 家庭でする信仰告白-家系を生かす
- 1)太陽、月、星が私にお辞儀をした-世界福音化
- 2) 兄たちが私を売ったのではなく、神様が私を先に遣わされた-契約は必ず成就
- 3) イスラエル-ファラオを祝福したヤコブ
- 2. 現場でする信仰告白-御座の祝福が現れて現場を生かす。
- 1) ポティファルが、主がヨセフとともにおられることを見た
- 2) 看守がすべての事務をヨセフに任せた。
- 3) 官長が監獄に入ってきた事件-ヨセフの運命と世界を変える事
- △正確な契約を握ってイエス・キリストの御名で祈るとき、暗闇の権威が崩れる(ルカ10:19、マコ3:15)
- 3. 成就した契約の信仰告白-神の国のことである世界福音化に変わる。
 - 1) 主が分からせてくださる-神の霊が宿るこのような人を見たことがない。 世界福音化とつながる
 - 2) 兄たちが私を売ったのではなく、いのちを救うために私を先に遣わされた
- 3) 兄は私に悪を謀ったが、神様は私に良いことのための計らいとされた □結論 持って行くこと
- 1. 神の霊の宿る者- 300%の力を蓄えよう(聖霊の満たし)
- 2. すべての道が旅程-恐れずに行きなさい
- 3. 私の困難-正確な契約を見つけ出しなさい。100年、1000年、永遠の答えが与えられる。
- △病気は全世界の霊的問題を持った者を治療、貧しさは世界福音化するほど光 の経済回復、無能は世界福音化

△聖日2部/神殿建築礼拝 変質と変化(出1:10-22)

福音は過去・今日・未来がみな解決されることであるため300%だ。カルバリの丘・オリーブ山・マルコの屋上の部屋、7・7・7、天命・召命・使命が300%だ。どのようにか。当然・必然・絶対だ。何の内容か。ただ・唯一性・再創造だ。いつするのか。24・25・永遠だ。レムナントは専門性・現場性・未来に関するシステムを備えれば300%だ。3集中・3セッティング・3答えが300%だ。何でもそのようにしなければならない。

簡単に始めて終わらせることができる。私が必ずすべきこと、現場に必ず 必要なこと、未来のために必ずすべきことを見つけるのだ。これができな ければ変質する。これを分かれば変化が起こる。

受けた祝福が何か分かれば、受ける祝福も分かる。 <u>創3:15、6:14、12:1-3</u> の契約について行きなさい。祝福の根源になるようにする。あなたとあなたの子孫によって、立ち向かう者がいないようにする。

□序論 これを分からなくて変質した

- 1. エジプト-ヨセフのために生かされたが、イスラエルが大きくなると、なくさなければならないと考え
- 2. イスラエル-福音を正しく味わって変化しなければならないのに、奴隷になった
- 3. サタンの手で捕えられることになった
- ムイスラエル周辺にはアッシリア、アラム、アラビア、ペリシテ、エジプトがある。イスラエルが答えを受ければすべて門になるが、恵みを受けられず、力がなければ全部敵になる。皆さんが答えを受けて、恵みを受ければ全部道になるが、受けられなければ私を困らせる敵になる。
- □本論 受ける祝福-300%変化(まことの神殿を作る理由)
- 1. 出エジプト
- 1) 過越祭(救い) -羊の血を塗る日抜け出した。
- 2) 五旬節(力) 荒野を行く間、神様の力が現れた。
- 3) 仮庵祭(背景) -御座の背景
- 2. 荒野の祝福 契約の箱 について行きなさい。神様の契約で勝利するようにする。
- 1)永遠になくならない石の板
- 2) イスラエルを保護するマナを入れた壷
- 3) アロンの芽が出た杖-礼拝とみことばでイスラエルを導き
- 3. カナン征服と幕屋 幕屋中心であらゆる事を動かしなさい。
- 1) 会見の天幕-集まる中心にあらゆる事をすべてする
- 2) 天幕-幕屋に向かって入口
- 3) 聖なる物-全部キリストを象徴
- 4) エポデー主のしもべは主の民のために 24 祈り
- 5) 3つの庭

口結論 救いとは

- 1. 解放-絶対解決することができない 12 のろいから解放されたこと
- 2.味わう-御座のやぐら、旅程、道しるべを味わうこと
- 3. 主人-皆さんの主人は神様だ。祈りの答えを本当に受ける人は心配する必要がない。答えが来ることが確実ならば悩む必要はない。神様が私の主人になって答えを続けてくださるならば、私の主張、私の水準が必要ない。